

ダイバーシティ通信



学長 柳井雅人

本学では、2021年度よりダイバーシティ推進検討会議を設置し、「北九州市立大学ダイバーシティ宣言」のもと、「多様な働き方（生き方）の尊重」と「多様な構成員の人権の尊重」を柱に、ダイバーシティ推進に取り組んでおります。

大学におけるダイバーシティ推進の目的は大きく2つにわけることができます。1つは人権に対する気づきを促し、人権尊重の意識を高めることです。個々の潜在能力が発揮され、多様な経験、価値観、感性が活かされるためには、多様な背景を持つ個々の学生・教職員の人権が尊重され、安心して学び、働くインクルーシブな環境が不可欠です。

その醸成には人権尊重の意識を組織全体で高め、制度的、文化的差別についても気づきを高めること、そして対話を重ねつつ、真摯に向き合って行くことが大切であると思います。このような環境で育った学生は、現代社会に対応できる力を身につけて、社会へと巣立っていくと確信しています。

2つ目はダイバーシティが社会的な課題となっている今日では、その課題解決のための問題意識、発想力、実行力、解決力、創造力を育むことが必要となっています。労働力人口の減少、価値観や働き方の多様化、ビジネスのグローバル化、消費

行動の多様化、産業構造の変化等により、先行きが不透明になっているため、これまで以上にこのような力を身につけることが求められているのです。

産業界などにおいてもダイバーシティは、企業競争力や生産性の向上を目的とした戦略のひとつとして認識されています。また、ダイバーシティを活用することで、ビジネス環境が変化しても柔軟かつ迅速に対応でき、持続可能な社会の構築につながると考えられています。

多様な経験、価値観、感性をもつ人々との協働は、課題解決のための選択肢や視点が増え、イノベーションへつながる可能性も高まります。

しかし、ダイバーシティの実現には時間がかかります。また、コストもかかります。取り組むべき課題の優先順位を決め、さらに長期的なもの、中期的なもの、短期的なものに分ける必要があります。これと必要なコストを掛け合わせ、効率よく効果的な取り組みを持続的に行う必要があると考えます。学長補佐・深谷裕先生のサポートを受けながら、大学一丸となって昨日より今日、今日より明日、明日より明後日と、インクルーシブな環境の構築を目指していきたいと思います。

おすすめ Learning Tool

これからキャリアに悩んでいるあなたに

『働く女性の教科書』

棚多里美（著）ごきげんビジネス出版
2022.11

- 第1章 女性だけがもつアンコンシャスバイアスとは
- 第2章 あなたのキャリアを邪魔しているもの
- 第3章 アンコンシャスバイアスを外すテクニック
- 第4章 仕事をしていく中で心がけたい7つのこと
- 第5章 女性の「強み」を活かそう
- 第6章 リーダーとして活躍するために
- 第7章 あなたがもっと輝くための心がけ



「北九州市立大学ダイバーシティ宣言」は、学内のさまざまなところで確認できます。

本学ホームページでも見ることができます。



ダイバーシティ連続講座(第1回)を開催しました！

421Labo.の村江副センター長と、大学院生で障害当事者の岩岡さんをお招きし、「災害×ダイバーシティ」をテーマにワークショップを開催しました。

学部生、大学院生、社会人の方、教職員などさまざまな方々(23名)にご参加いただきました。ありがとうございました。

村江先生からは、これまでの災害体験や避難経験を通して寄せられた声や、近年新たに見られるようになった有効な取り組み等についてもうかがうことができました。

岩岡さんは、災害対策はついつい後回しになりがちになってしまふけれど、自分だけではなく一緒にいるヘルパーさんのためにも、きちんと考えていきたいとのことでした。



●自分のことにいっぱいになってしまって視野が狭くなるのが災害時だとは思いますが、そうならないためにも、備えやシュミレーションが大事なのだと改めて考えさせられました。(学部生／大学院生)

●実際自分が知らないことがたくさんあったり、やらなければいけないってわかっていても取り組めなかったりするので、意識することが大事だと思いました。(学部生／大学院生)

●誰もが災害マイノリティになり得るということにハッとした。(社会人)



●私は、地震を体験した立場だったので、地震の避難についてはよく知ってるつもりでしたが、外国籍の方からお話を聞いて、その視点から考えたことがなかったので勉強になりました。(学部生／大学院生)

●自分のことだけでなく同じ建物に住んでいる方のことなど色々な人のことを考えながら防災をしなければならないと感じた。(学部生／大学院生)

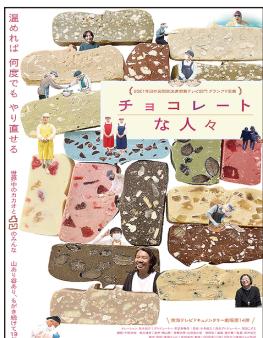
information

北方シネマ

『チョコレート人々』

7月14日(金) 18:00～ A101教室

多様なマイノリティと共に新たなビジネスに挑戦！



ダイバーシティ連続講座第2回

「見えない人が観ている世界」

7月19日(水) 16:20～

ホワイトハウス

ゲスト：吉松政春さん

定員 20名

事前申込みコチラ→



リアルに迫る

視覚障害者の
世界

学生団体 Over the Rainbow 制作

『明日、晴れますか』無料上映会

7月16日(日) 13:00 開場 13:30 上映開始

福岡市美術館

制作メンバーアフタートーク付き



北九州市出身の若者ら8人が製作し、10代の視点でLGBTQ(性的少数者)のリアルを描いた映画